

	アクション	フェーズ			有識者等からの提案・意見	市の対応
		I	II	III		
II (支援) III (改革)	アクション1 河川敷や砂浜等に漂着したごみの清掃		○	○	・ごみのホットスポットの多いエリアを重点エリアとする ・市内の清掃イベントのスケジュール等をまとめたプラットフォームを作り情報の共有化を行う(岡山市海ごみ対策アクションプランパートナーズ) ・河川管理者(国・県)と連携して河川敷等でのごみ回収イベントの強化	・まずはホットスポットの調査をスタートアップで実施中 ・日本財団と連携することを検討 ・岡山県と連携体制の強化を検討
II (支援) III (支援)	アクション2 海ごみ清掃の推進		○	○	・漁業者や漁協との協力体制の構築 ・重点的に取り組むポイントを明確にし、取組みに関する記録をとる	・漁協と実施中 ・漁協と実施中
II (支援) III (改革)	アクション3 海ごみの適正処理の推進		○	○		
I (調査) II (支援)	アクション4 ごみステーションからの非意図的な流出の調査及び防止対策	○	○		・町内会・収集担当者と連携した流出実態調査 ・流出抑制のための排出マナー啓発 ・ごみステーションの補助金の充実化・活用の推進	・調査実施を検討中 ・実施を検討中 ・実施を検討中
I (周知・啓発)	アクション5 ワンウェイ(使い捨て)プラスチックの削減	○			・プラスチック新法に対する事業者の取組み調査 ・削減の取組みの推進に向けた環境整備 ・給水スポットの場所を周知するための工夫 ・マイボトルを啓発グッズとして配布 ・農業用肥料殻の使用及び流出防止に関する対策 ・ウェットティッシュやストロー等の使い捨て製品に対する消費者教育	・エコ容器補助金制度で実施中 ・エコ容器補助金制度で実施中 ・給水スポットアプリの導入検討中 ・令和2年度にマイボトル配布実施 ・対策に関する検討は未定 ・エンカル消費者教育で実施
I (啓発)	アクション6 ペットボトルの効果的な回収とリサイクルの促進	○			・民間事業者と連携した回収体制及び回収機の設置場所の周知	・セブン・イレブンジャパンと実施中
I (啓発) II (調査)	アクション7 プラスチック製品のリサイクルの促進	○	○			
I (啓発) II (支援)	アクション8 美しいまちづくりの日の清掃の推進	○	○		・強化・推進月間(時期)を設け清掃活動を推進する ・市民啓発によるポイ捨てされにくい環境づくり	・美しいまちづくりの日に清掃活動の呼びかけ実施中 ・日本たばこ産業株式会社と美化啓発看板設置で連携
II (支援) III (支援)	アクション9 環境美化に関する市民活動等の推進		○	○	・市民活動や学生等の活動を広げる(スマホアプリ、活動プログラムの作成、活動記録の公表) ・用水路がある地域等での市民による清掃活動の推進 ・公民館等を拠点とし、市民への清掃用具の支給を行う ・水門サポーター制度による用水路等のホットスポット対策を行う ・公園サポーター制度による公園の美化推進	・県のクリーンアップおかやまと連携検討 ・用水路の清掃支援実施中 ・美化推進員制度及びアダプト制度で実施中 ・水利土木員制度実施中 ・町内会等との連携
I (周知・啓発)	アクション10 陸上(河川等)での徹底した不法投棄等の撲滅の推進	○			・美化啓発看板等でのマナー意識の向上、古い看板を新しい看板に更新する ・道路沿いや土手の草刈り等の徹底によるポイ捨てされにくい環境づくり	・日本たばこ産業株式会社と美化啓発看板設置で連携 ・道路整備・公園整備として実施中
I (調査) II (調査)	アクション11 河川等周辺及び海岸のごみの実態調査	○	○		・ごみのホットスポットの調査及び調査結果の公表 ・用水路等に設置された除塵機を使ったごみの回収及び実態調査 ・河川改修工事等で設置したオイルフェンスに漂着したごみの適切な回収及び回収量の把握	・スタートアップで調査及びアプリを使った結果公表実施検討中 ・要検討 ・仕様書に漂着したごみを工事完了後、海に流さず適切に回収し回収量を報告する記載を行うことを検討
I (周知・啓発)	アクション12 普及啓発・広報	○			・アクションプランを一般市民にわかりやすく周知するための概要版の作成し、教育現場等で活用する ・若者が作成した啓発動画の配信 ・釣り好きやキャンプ好きコミュニティに向けた広報周知企画 ・学生向けのポスターコンクールなどを実施し、選ばれた作品を河川敷等に看板設置する。	・概要版作成実施中 ・検討 ・生活情報誌で実施検討 ・小中学校向けのポスターコンクールを実施して選ばれた作品をごみ収集車にラッピングして市内を走行し啓発実施中
I (周知・啓発)	アクション13 各種イベントでの対応	○			・ごみ拾いを楽しく積極的に進めるポイント制などの工夫をする ・プロギング等の活動の推進及び周知 ・イベントで排出されるごみを減らす環境にやさしいイベントの推進	・健康増進ポイントと連携検討中 ・株式会社栄光スポーツと連携し実施中 ・NPO法人タブララサと連携し実施中
I (周知)	アクション14 海ごみフォーラム及びパネル展	○			・市民や学生の活動を周知するため、報告会等の発表の場やコンテストを提供する ・キックオフイベントの開催	・検討 ・海ごみフォーラム及びパネル展実施
II (教育) III (教育)	アクション15 海ごみ講師の養成及び環境ごみスクール等での啓発		○	○	・海ごみ問題に関する教育プログラムの作成 ・公民館等での海ごみ問題についての勉強会・講演会をする ・公民館等の海ごみ関連講座等を集約して把握しやすくする	・実施検討 ・実施中 ・実施検討
III (支援)	アクション16 代替素材の開発や転換、調査研究に関する情報の把握及び発信			○	・代替素材の開発や研究に対する助成制度をつくる ・回収したごみの資源化の検討	・市としての実施は難しい ・シンクタンクと協議したが、現在のところ難しい
I (周知) II (支援)	アクション17 企業の社会貢献活動の向上	○		○	・製造、流通、販売段階を担う企業がその専門性を活かした取組みを行うことを推進する ・社会貢献活動等の取組みを行う企業に付加価値をつける ・企業と市民活動団体等をつなぐプラットフォームの設置	・市で可能な範囲を検討 ・減量化・資源化優良企業表彰制度実施中 ・検討
I (啓発) II (支援) III (改革)	アクション18 専門部会等との連携	○	○	○		
III (改革)	その他			○	・海洋ごみ問題に対策に関する取組み主体の明確化 ・市民が集めたごみの処理を依頼する先の窓口の明確化 ・行政の管轄制度の見直し ・国や県との連携体制の構築 ・課題別ロードマップの作成 ・VIで定めた指標を計測し、その指標の目標値を設定し、その目標値に近づいているか等を検証する ・重点施策とアクションプランの中身とのリンクを明確にする	・現在の管理管轄をわかりやすく周知することは可能 ・現在の管理管轄をわかりやすく周知することは可能 ・市としての実施は難しい ・検討 ・アクションプランで示しているもの以上のものは検討 ・数値的での指標はアクションプランに示すとおりで把握し、目標の設定が望ましいと考えられるものは設定する ・フェーズとのリンクについては当該とりまとめ表に示すとおり